

# 女性活躍推進に関する事業所アンケートの実施 【秋田県湯沢市】

総事業費	400 千円
交付金額	200 千円

## 地域の実情と課題

【地域の実情】 当市の産業別就業者数は、製造・建設等の第2次産業、小売りやサービス業といった第3次産業就業者数が全体の約87%となっており、製造業やサービス業といった働く時間や場所に制約がある中で、家事・育児等を担っている女性が多い。

【課題】 当市の女性のワーク・ライフ・バランスは、家庭生活への比重が大きくなっており、職場で活躍したいという女性とその個性と能力を十分に発揮できる環境が整っているとは言えない状況にある。

## 事業の特徴

女性が仕事と家庭を両立し活躍するためには、職場の理解や家庭における男性の家事育児への参画が必要となってくる。しかし、性的役割分担が根強く、女性が家事や育児をするもの、男性は仕事という意識を持つことが多いため、女性が両立に悩み、仕事を辞めてしまう要因となっている場合も少なくない。そのことから、働きたい女性が活躍できる場を作るための職場の環境づくりや、男性の家事育児への意識改革、女性の働くことへの意識向上等を目的としたセミナーを開催し、女性活躍社会の実現に向け、地域全体の機運を高めていくことを目的としている。

## 事業の効果

事業所側へのアンケートを実施し、女性活躍推進に対する事業所の取組の推移や、事業所側の思いや考えを知る良い機会となった。市ホームページで結果を公表したことにより、事業所だけでなく、地域全体で問題意識を共有することができた。

## 目的・目標

【目的】 女性が抱える活躍に対する不安を払拭し、その個性と能力を十分に発揮できるよう支援する。

【目標】

- 女性管理職登用に取り組む事業所の割合50%以上とする。
  - 47.1% (R2)→45.7% (R4)
- 事業所アンケートの回収率を60%とする。
  - 41.9% (R2)→40% (R4)

## 連携団体

事業所向け女性の活躍推進に関するアンケート

実施期間：8月1日～9月30日

対象：湯沢市内企業404社、回答数：162社（回答率40%）

対象：羽後町内企業94社、回答数：24社（回答率26%）

## 今後の課題

アンケートをきっかけとして、事業所として女性の働き方や職場環境に問題意識を持つことや意識改革等の効果を上げていくため、アンケートの回収率の向上や、アンケート結果をどう生かしていくかが課題である。また、今後は事業所側だけでなく、就業している女性側に対しても働き方等に対するアンケートも行い、現状を把握していく必要がある。

## 事業所向け女性の活躍推進に関するアンケート

### 市内事業所を対象としたアンケートの実施

#### 【調査概要】

市内及び広域市町村圏内における事業所や女性自身の問題解決に取り組むきっかけ作りとするとともに、地域の課題やニーズ等を把握するため、事業所向けのアンケートを実施する。

#### 【調査・回収結果】

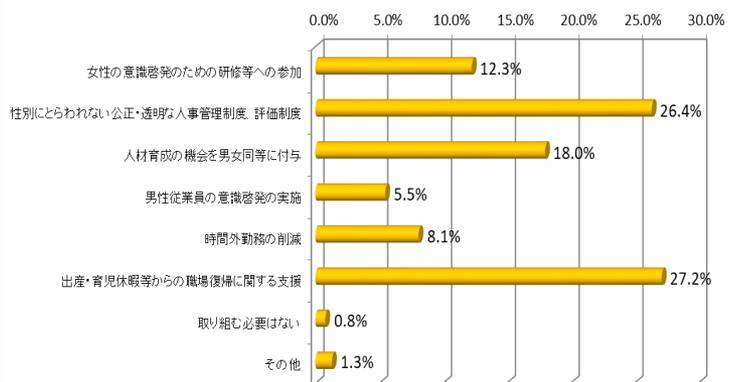
実施期間：令和4年8月1日～9月30日

対象：湯沢市内企業404社、回答数：162社（回答率40%）

対象：羽後町内企業 94社、回答数：24社（回答率26%）

#### （令和4年度女性の活躍推進に関する事業所アンケート結果より一部抜粋）

【問3】女性が能力を発揮するにあたって、どのような取り組みが必要だと思われますか。（複数回答可）



#### 【事業所において女性の活躍を推進するに当たっての思い等への自由記述より一部抜粋

- 性別に拘わらず求める働き方は個々で多様になってきていると思う。一概に「こうあるべき」を押しつけず、職員の意見を聞きながら(性別年齢に拘わらず)企業側が可能な範囲で、柔軟な対応で働きやすい環境を作っていくことが必要だと思う。
- 女性目線に立っての物の見方や考え方を取り入れていきたい。

#### 令和4年度 女性の活躍推進に関するアンケート

本調査は、平成27年9月施行の「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づき湯沢市の「市町村推進計画」の策定及び推進状況の確立のため、平成27年度から実施しています。

調査結果及びいただいた御意見につきましては、今後の計画推進の参考にさせていただきますと考えておりますので、業務多忙の折大変恐縮ですが、趣旨を御理解いただき、御協力をお願いいたします。なお、広域圏内の状況確認のため、羽後町内事業所へも調査対象を拡大実施しております。

結果につきましては、市ホームページに掲載するほか、後日各事業所に郵送いたします。

令和4年8月 湯沢市長 佐藤 一夫

#### 【ご回答にあたってのお願い】

- この調査は、NTT東日本が発行する「タウンページ」及び「ハローページ」等のデータを元に独自にリストアップしております。宛名の事業所名が正式名称でない場合はご容赦願います。
- この調査票は、事業所を調査単位としています。回答は、貴事業所のみについてご記入ください。
- 個別の事業所が特定されるようなかたちで結果を公表することはありません。
- 令和4年7月末現在でご回答ください。
- 回答は両側の【調査票】または【インターネット】で行うことができます。どちらか一方の方法を選んでご回答ください。

▶【調査票】の場合は、当てはまる項目の番号をお選びください。用封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに郵便ポストへ投函してください。

▶【インターネット回答】の場合は、下記の【URL】または【2次元コード】よりご回答ください。

【URL】  
<https://jyuzawa-form.com/jyokatsu2022/>



※回答は、令和4年9月9日(金)までに投かんまたは送信してください。

【問合せ先】湯沢市ふるさと未来創造部 まちづくり協働課 未来づくり推進班  
電話 0183-56-8386 FAX 0183-73-2117  
E-mail mirai-gr@city.yuzawa.lg.jp